

## 研究に関するお知らせ

### 非アルコール性脂肪性肝疾患患者における肝癌発症・進展機序の解明

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

#### ■研究目的・方法

あなたが現在治療中の非 B 非 C 型肝細胞癌は、どのような原因で発生し、どのような原因で大きく育つのかわかっていません。そこで、大阪大学を含む共同研究機関において非 B 非 C 肝細胞癌患者さんのうち肝切除術もしくは生検をされた方を対象として、余剰な肝組織を使用してその原因の解明をしたいと考えています。

#### ■研究期間

理事長承認日～西暦2022年6月30日

#### ■研究の対象となる方

2000年1月から2022年3月までに、当院を含む共同研究機関において、非B非C肝細胞癌患者さんのうち肝切除術もしくは生検をされた方

#### ■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、性別、病歴、抗ウイルス治療前後の血液検査結果、画像検査結果、予後・転帰等）と肝組織（保存されたものを含む）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

#### ■外部への情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人データから個人を識別できる情報を取り除き匿名化して提供を行いますが、その際に、符号や番号による個人との対応表を残しておき、必要な場合には個人を識別できるようにしておきます。この対応表は、国立研究開発法人国立国際医療研究センターでは当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

#### ■利益相反

この研究では、研究全体及び研究者個人としての利益相反はありません

## ■研究組織

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 竹原 徹郎

がん研有明病院 肝胆膵外科 高橋 祐

鹿児島大学大学院 腫瘍学 消化器・乳腺甲状腺外科 夏越 祥次

鳥取大学医学部 器官制御外科学 病態制御外科学分野 本城 総一郎

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎免疫研究センター 考藤 達哉

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター・研究所・脂質シグナリングプロジェクト 進藤 英雄

## ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

## ■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

## ■当院の研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 考藤達哉

## ■本研究全体の研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 竹原 徹郎

## ■お問い合わせ先

所属・役職	肝炎・免疫研究センター肝疾患研究部 第3肝疾患室医長
担当者氏名	大澤陽介
電話番号	047-372-3501 (代表) 受付日時：月曜-金曜 9:00-17:00